

第 15 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術講習会のご案内

日本頭蓋顎顔面外科学会
学術委員会委員長 小山明彦

第 15 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術講習会は、第 37 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会に合わせ、会期翌日に行います。

今回のテーマは「顎顔面外科医のための DIY シミュレーション教室」です。

頭蓋顎顔面外科の診療・手術においては CT データなどの画像ファイルを自在に操るスキルを身につける必要がありますが、その実習の機会は多くありません。

今回の講習では、画像データの PC 読み込みと表示から始まり、DIY 三次元プリント、骨切りシミュレーション・AR/VR の基礎と応用、さらには AI ディープラーニングの基礎までを、実際に PC を操作しながらの実習を中心とした講習を行います。最新のコンピュータ・サイエンスの顎顔面外科領域への応用として何ができるのか、現在の、そして近未来の顎顔面外科へのヒントをつかめる濃い内容のワークショップを目指します。

記

1. 日 時：2019 年 11 月 2 日（土）9：00～17：00

2. 会 場：日本医科大学 ^{きつおう} 橘桜会館 3F
(住所 〒113-0023 東京都文京区向丘 2 丁目 20-7)

3. テーマ：「顎顔面外科医のための DIY シミュレーション教室」

4. 講習内容（予定）：

①画像データの読み込みと加工から DIY 3D プリントまで（担当：曾束・秋元）

- ・ CD-R 等で提供される DICOM データの読み出し、閲覧をフリーソフトで行います。
- ・ データの基本構造を学び、再スライス、セグメンテーションなどの編集、作成などを実体験します。
- ・ 実際に日常診療にモデルを作成している形成外科医が講師を担当します。

②プロプライエタリ・ソフトウェアによる骨切りシミュレーション（担当：尾崎）

- ・ 専用ソフトを使えば、簡単に高度な処理をすることができます。ソフトウェアベンダーの方に解説いただき、ソフトの操作を実体験します

③AR/VR の基礎と応用（担当：板宮）

- ・ AR/VR の仕組みと、データ作成など。工学部の先生をお招きして、実体験を企画しています。
- ・ VR のデータ作成に必要なツール使用し、実習を行います。

④AI・ディープラーニングの基礎（担当：名取）

- ・ AI の基礎と実習。今巷で話題になっている AI の仕組みについて、工学部の先生をお招きして、その仕組みを学びます。

尚、第 12 回講習会（2016 年）と内容が一部重複することをご了承の上、ご参加願います。

5. 講 師：

秋元正宇（日本医科大学）（コースディレクター）、曾東洋平（新潟大学）、
尾崎浩明（マテリアライズ株式会社）、板宮朋基（愛知工科大学）、名取隆廣（東京理科大学）

6. 受講料：15,000 円

7. 募集人数：30 名（先着順）

8. 申し込み方法：

氏名・所属・連絡先住所・メールアドレスを記載し、件名に「学術講習会受講希望」と明記の上、電子メールにてお申し込みください。

折り返し、手続きについて事務局からご連絡致します。返信のない場合は、スパムメール扱いのことがありますので、電話にてお問い合わせください。

9. 申し込み先：

メールアドレス：tougai@shunkosha.com

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2 丁目 4 番地 12 号 新宿ラムダックスビル

㈱春恒社 学会事業部内 日本頭蓋顎顔面外科学会学術委員会

TEL 03-5291-6231 FAX 03-5291-2176

10. 申し込み締切：2019 年 9 月 21 日（土）

学術委員会

委員長： 小山明彦

副委員長： 杠 俊介

委 員： 秋元正宇、宇田宏一、奥本隆行、坂本好昭、森下 格、渡辺頼勝

以上